

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の昼頃、飲食店が並んでいる片側一車線道路を前車に追従しながら走行しています。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

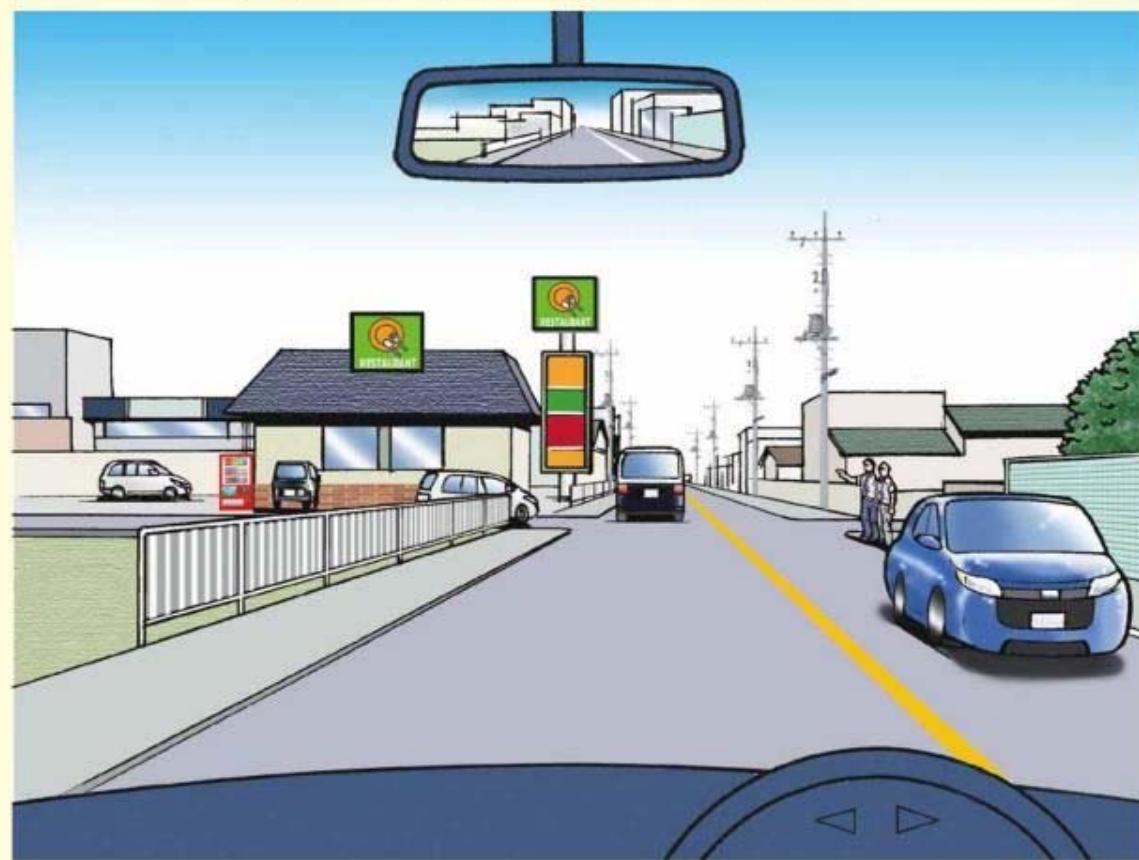
Q

KIKEN YOCHI TEST

あなたはどのような運転をしますか？

①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。

②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____



危険予知ポイント

- ① 道路を横断してきた歩行者と衝突する
② 交差路から合流してきた車と衝突する

歩行者の横断を予測する

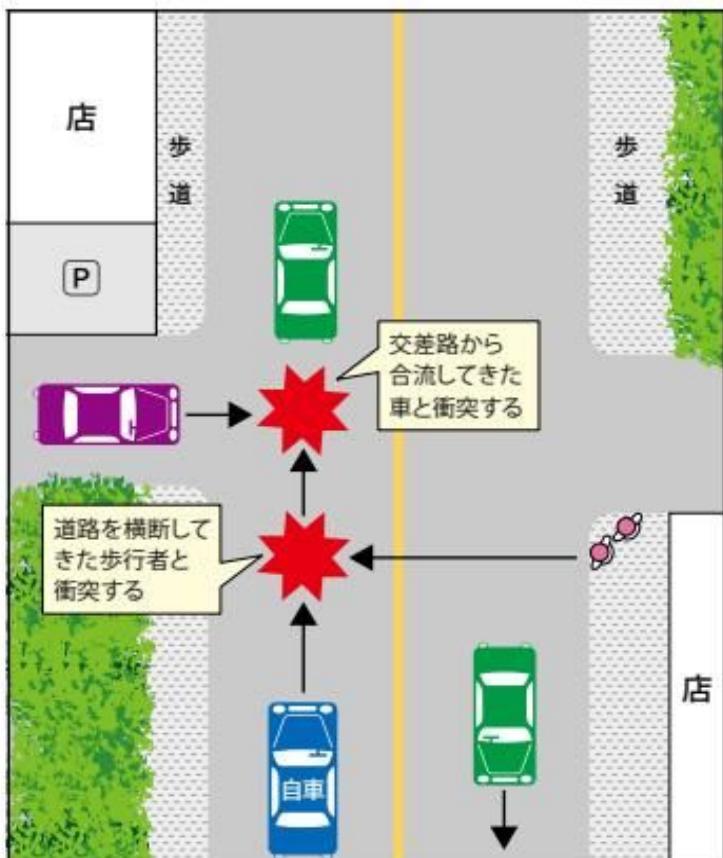
右側の歩道に車道の様子を見ている歩行者がいます。昼食をとるために左側の飲食店に入ろうとして道路を横断していくことが考えられます。

歩行者の横断を予測して、ブレーキをいつでも踏めるようにブレーキペダルに足をのせておきましょう。

交差路から出てきた
合流車に注意する

直線的な道路を前車に追従して漫然と走行していると、左の交差道路から合流しようとしている車を見落とすことがあります。

前車の動静だけに注意を集中させず、前方を広く見て危険の発見に努めてください。



漫然と運転することなく、周囲の安全をしっかり確認しよう

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。
日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。